

7月8-9日大雨による土砂・浸水災害状況を受け、

両日地域センターに避難所を開設

大雨が降り続いた7月8日6時すぎ東広島市は、土砂災害の危険があるため警戒レベル4避難指示（危険な場所から全員避難）を発出するとともに市内全域に避難所開設が周知されました。

これを受け吉川地区自主防災会は、吉川地域センターに避難所を開設し運営を担いました。

大雨が降り続いた7月8日6時すぎ東広島市は、土砂災害の危険があるため警戒レベル4避難指示（危険な場所から全員避難）を発出するとともに市内全域に避難所開設が周知されました。

避難所閉鎖の指示があり吉川地域センター指定避難所を閉鎖しました。

10月1日、新たなゴミ分別へ

住民対象の勉強会を実施

今年10月1日からゴミの分別方式が変わることから、7月25日自治協主催で勉強会を開催しました。

勉強会には市生活環境部廃棄物対策課主査青木照博さま、主任主事河本聖治さまが講師として参加し、変更となった経緯と新たな分別方法の



写真上：会場
写真下：講師の方

ミ処理場が新たに稼働し処理能力が変わること。このことから新たに「危険ゴミ」その他「プラ」の分別が増え「埋立ゴミ」の分類が廃止となること、これにより出せるものの分別方法が変更になることが説明されました。

当事者が子供に関わることが大切

第3回コミュニケーションスクール準備会を開催

吉川まちづくり自治協議会が設置した吉川小学校のコミュニケーションスクール(CS)のあり方を検討する第3回準備会が、7月20日午後5時から2時間開催されました。

今回は、1月からの審議を踏まえて、学校運営協議会の運営体制について話し合いました。

今年10月1日からゴミの分別方式が変わることから、7月25日自治協主催で勉強会を開催しました。

最後に、林座長（広島大学大学院）から、保護者、子どもも地域に育ちたい。教育の風土をどう作り上げていくかが問われる。

長寿の森の草刈り作業に汗をかく



吉川長寿会は7月24日午前中に、長寿の森の下草刈りを実施しました。作業には長寿会メンバー25名が集まりました。作業は、小屋の周りの草を刈り、刈り取った草を集める作業でしたが、夏の強い日差しのもと3時間余りかかりました。水分補給と休憩を細かにとり熱中症に気を付けながら作業を進めました。次回は、秋口に作業を行う予定です。

吉川まちづくり自治協議会が設置した吉川小学校のコミュニケーションスクール(CS)のあり方を検討する第3回準備会が、7月20日午後5時から2時間開催されました。



【オブ出席者4名を含む16名が参加し、意見交換をしました】

会ではこれまでの検討を踏まえCS導入により期待される役割を振り返った後、地域とともにある学校、子どもの学びへの地域の関わりについて出

委員からは、小規模特認校としての特色創りへの関わり、立地企業が準備できるリソースを活用願いたい、少子化が顕著となれば統合問題が出てくる、PTAと自治協連携作業のあり方見直し、CSの保護者への周知が不十分などの意見が出ました。その後学校運営協議会を核とした吉川協働スタイルを説明し、話し合いました。

よしかわだより

令和3年7月26日(2021-4)



発行者:吉川まちづくり自治協議会
☎082-429-1879(吉川地域センター内)
yoshikawa.jitikyo@outlook.jp

写真右:弘法橋南側河川土中
横野下橋西側古河川土下
立石山道と戸坂川合流



最後に、林座長（広島大学大学院）から、保護者、子どもも地域に育ちたい。教育の風土をどう作り上げていくかが問われる。

最後に、林座長（広島大学大学院）から、保護者、子どもも地域に育ちたい。教育の風土をどう作り上げていくかが問われる。

最後に、林座長（広島大学大学院）から、保護者、子どもも地域に育ちたい。教育の風土をどう作り上げていくかが問われる。

最後に、林座長（広島大学大学院）から、保護者、子どもも地域に育ちたい。教育の風土をどう作り上げていくかが問われる。

市社協主催「地域懇談会」を実施

東広島市社会福祉協議会が開催する吉川地域懇談会が7月5日17時から吉川地域センターで開催されました。



参加者からは、小規模地域での話し合い(縁側)づくり、住み続けられる地域の仕掛けづくり、つながりで地域情報を発信する、日頃から顔を合わせる事が関係者が参加しました。グループワークとして①今の吉川地域の気になること、②5年後の吉川はどんな町になったら良いか、等を3グループで話し合いました。

保護者の協力得て、駐車場整備作業

小学校南側に隣接する市有地のうち、学校田として使用していない遊休地部分を駐車場とする事業を、住民自治協議会として令和3年度一市民協働まちづくり活動応援補助金対象事業への指定を受けて進めています。



学校南側に駐車場を整備
水抜き管路を埋設

5月6月に表層土をはぎ取り、7月14日からは新たな土砂の搬入を進めています。作業前日は夜半から雨が降り続きましたが、作業開始の午前8時頃には雨も上がりこの間で予定の作業を終えることができました。ご多忙の中ご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。現在の作業は、降雨量が多く予定より遅れ気味の進捗となっています。

できる等、コミュニケーションの大切さが意見としてありました。

今後地域懇談会は市内48の自治協すべてで開催され、地域福祉活動計画策定に反映されることとなっています。

第10回吉川史跡保存会例会 7月2日吉川地域センターで開催



会では「西福寺の歴史」と題して、多聞山西福寺の前住職根来猛穂さまから西福寺の歴史などのお話を聞きました。西福寺縁起、禅宗を改め浄土真宗への改宗、江戸時代の寺と庶民の関わり方などを聞くことができました。保存会は毎月第1金曜日午前9時30分から開催しています。

県道の里親活動、側道などの 草刈り活動を実施

7月11日広島県道の里親活動で、吉川エリアを通過する県道3路線の側道・歩道を中心に草刈り作業を実施しました。

集合時間の午前8時吉川地域センターに理事役員推進委員の20名余りが集まり、村主



この作業は年間3回を予定しており、9月に草刈り、11月には側道等の清掃作業を予定しています。

ポイ捨て缶瓶回収に取組む

7月4日、今年度第2回道路側道等に不法投棄された缶瓶回収を吉川全域で実施しました。上中野エリアには地元マイクロン社から20名が参加し、同社のある第1・2工業団地の周回道路を担当しました。

全体の回収量はゴミ袋換算で、空缶16袋、空瓶6袋と合わせ、不法投棄ゴミ14袋の回収となりました。ポイ捨てゴミではマスクも多くなっています。



上：上中横野開始前の集い
下：マイクロン社開始前の集い



この作業は、吉川を通過する県道沿いで行っており、歩道がない道路では通行車両が多く、徐行しない車両もあり危険な状況があります。安全対策の検討が急がれます。

吉川まちづくり自治協議会…8月予定表

- 7月31日：第3回理事会(敬老会議)
- 8月6日：吉川史跡保存会
- 8月9日：学生協働支援隊地元ヒアリング
- 8月9/16/17/18日：竹あかり準備作業-炭焼き小屋(ひとむすび)
- 8月12日：リサイクル推進員勉強会(市)
- 8月18日：竹あかり作り&みんなで動画づくり(ひとむすび)
- 8月21日~22日：生涯学習フェスティバル(市) :ひとむすびマーケット
- 8月22日：八本松地区意見交換会
- 8月25日：東広島総合防災訓練(市)

令和3年度の吉川夏まつりは中止です
※(市)：市主催行事 開催日等が変更となる場合があります

元気輝きポイント認定団体

吉川げんき塾：8月スケジュール
毎週木曜日10時~11時30分

於：吉川地域センター

- 7月29日：DVD体操
- 8月5日：体操、脳トレ
- 8月12日：休み
- 8月19日：体操、脳トレ
- 8月26日：口腔ケア、体操

参加は、いつでもOKです。
まずは見学参加しませんか

よしかわの1枚



7月8・9日大雨による災害
(古河川横野下橋付近)

東広島市市民活動情報サイト「すきかも」もご覧ください

<https://www.higashihiroshima.sukikamo.jp/>

“よしかわだより”に関するお問い合わせは、吉川まちづくり自治協議会にご連絡下さい。